

2026年度の事業計画書（案）
2026年1月1日から2026年12月31日まで

1 事業実施の方針

2025年までの活動実績をもとに、今後は、法人メンバーが講師となり、自治体や地域団体、教育機関等、さまざまな対象に向けて、自治体運営や地域経営、政策・制度等の公共に関する知識を伝え、公共を担うプレイヤーとしての意識を涵養する研修活動に取り組んでいく。そのため、2026年度は、研修等プログラムの開発を段階的に進めていく。

学習会事業については、学習会開催回数を2回程度とするが、会員を中心としたオンライン勉強会を別に実施することで、学びの機会を確保していく。

広報・啓発事業については、ホームページやメルマガ等独自メディアに加え、外部メディアの積極的な活用などを通して、新たな関心層にも積極的にアプローチする。

教材開発事業については、ボードゲーム型教材「僕らの基地がほしいんだ」を活用し、小学校高学年・中学校・高校などの探究学習で実施できるカリキュラムを開発し、さらに教材活用の幅を広げていく。また、外部からの依頼に応じて授業や研修会の実施を行っていく。

2 事業の実施に関する事項（特定非営利活動に係る事業）

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数
自治体運営や地域経営、政策・制度等の公共に関する学習機会の提供に係る事業 (学習会事業)	みんなの学習会・わくわくワークショップ まちづくりに必要な知識やノウハウを誰もが学べる場として学習会を開催。また、オンデマンドで学習会動画の配信を行う。	年2回 (動画配信2回)	千葉市内ほか	5人	まちづくりに関心のある市民、行政マン、地方議員等 各回30人
	オンライン会員勉強会	年2回	オンライン (テーマ等に応じて対面開催も検討)	3人	会員 25名
自治体運営や地域経営に関わるプレイヤーとしての意識を涵養する広報、啓発事業 (広報啓発事業)	独自メディアによる広報・啓発 ・ホームページ ・フェイスブック/ツイッター ・メールマガジン	通年/ 随時	法人事務所	2人	不特定多数
自治体運営や地域経営、政策・制度等の公共に関する教育教材の作成及び普及に係る事業	ボードゲーム型教材「僕らの基地がほしいんだ」関連				
	探究学習のカリキュラム開発、指導マニュアル等の作成	通年	法人事務所	3人	—
	ファシリテーター養成講座の実施	通年	オンライン	2人	10人

(教材開発事業)	教材の頒布	通年	オンライン	2人	5セット
	体験会	随時（オンライン・参集型ともに要望に応じて）	依頼に応じた場所	6人	依頼に応じた対象者数
	メール通信による広報	通年/随時	法人事務所	2人	教材購入者等（85人）
	研修・授業の実践	依頼に応じた回数	依頼に応じた場所	6人	依頼に応じた対象者数
	研修等プログラム開発関連				
	2027年度以降の実施を想定した研修等プログラム開発	通年	法人事務所等	3人	－